

中山博善教授 略歴・業績目録

著者	金沢大学人間社会研究域法学系
著者別名	The Faculty of Law, Institution of Human and Social Sciences, University of Kanazawa
雑誌名	金沢法学 = Kanazawa law review
巻	55
号	2
ページ	14-16
発行年	2013-03-07
URL	http://hdl.handle.net/2297/34415

中山博善教授 略歴・業績目録

略 歴

昭和二二年六月一五日 和歌山県にて出生

昭和四一年三月 和歌山県立田辺高等学校卒業

昭和四五年九月三〇日 国立金沢大学法文学部法学科卒業、司法試験合格

昭和四八年四月九日 最高裁判所司法研修所司法修習修了

昭和四八年四月一〇日 検事任官（札幌地方検察庁）

昭和六二年八月一七日 検事退官（東京地方検察庁）

昭和六二年九月一八日 弁護士登録（東京弁護士会）

（この間、東京弁護士会刑事弁護委員会、及び同紛議調停委員会等の委員）
平成一六年四月一日 国立大学法人金沢大学法学部教授

（就任後現在まで、東京弁護士会司法改革総合センター、裁判員制度センター及び法曹養成センターの各委員、羽咋市情報公開及び個人情報保護審査会会長、石川県労働委員会公益委員）

業 績

一 検事時代

- ① 昭和五三年から東京地検刑事部において、フィリピン拳銃殺人事件及び早稲田大学入試問題漏洩事件等の捜査処理

- ② 昭和五五年から岐阜地検において、金華山強盗殺人事件、小白川郷宗教殺人事件等の捜査処理
- ③ 昭和五八年から横浜地検刑事部において、寒川町長汚職事件等の捜査処理
- ④ 昭和六〇年から東京地検公安部において、東京サミット関連公安事件及び右翼による東芝機械株式会社乱入事件等の捜査

⑤ 昭和六一年東京地検交通部指導官として、法務省刑事局編「交通関係事件捜査提要」改訂に携わる（執筆担当 第一編（一〇三六頁）、第二編（三八〇五頁、九〇〇九七頁）

二 弁護士時代

- ① 富士銀行不正融資事件（控訴審）の銀行取引先企業代表者の弁護
- ② 弁護士らによる巨額脱税事件の弁護士の弁護
- ③ 大蔵省接待汚職事件の大蔵省銀行局課長補佐（収賄側）の弁護
- ④ 神奈川県警犯人隠避事件の同県警生活安全部長の弁護
- ⑤ 東京都多摩市長汚職事件の共犯者（事務長）の弁護

三 教授時代

- ① 「被疑者取調べの意義・根拠と可視化の是非」 金沢法学四八巻二号
- ② 「裁判員裁判の課題と展望——北陸初の裁判員裁判を題材として」 金沢法学五三巻一号
- ③ 「判例刑事手続法（補訂版）」 金沢電子出版（二〇一二年）

（平成一七年三月「刑事手続法講義提要」（初版）、同一九年三月「刑事手続法講義提要」（改訂

版)、同二〇年九月「刑事手続法講義」、平成二二年四月「判例刑事手続法」(初版)を順次改訂)

④ 「裁判員裁判が捜査手続に及ぼす影響」 金沢法学五五卷二号